



令和8年度 私立学校初任者研修 九州地区研修会



<写真は令和7年度研修会の様子>

私立学校初任者研修は、私立学校に新たに採用された先生～教員歴5年程度の先生を対象とした研修会です。九州地区研修会は福岡・佐賀・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島・沖縄の各県から毎年多くの先生方が参加し、研鑽を積んでいます。

会 期 令和8年7月1日(水)～7月3日(金) 2泊3日
研修会場 KKRホテル熊本(熊本県熊本市)
参加費 40,000円

参加ご希望の方は、別紙「実施案内」の参加申込書を各県私学協会宛にFAXまたはメールに添付してお送りください。

主催 一般財団法人日本私学教育研究所

後援 日本私立中学高等学校連合会・九州地区私立中学高等学校協議会

実施 熊本県私立中学高等学校協会

九州地区初任者研修会では

1. 私学教育を知る

これからの時代を生きる生徒たちに求められる教育の在り方や、私立学校ならではの「建学精神」の重要性について講義を通じて学び、深く考え、「私学人」としての意識と自覚を高めます。学校という日常の世界からここで一度外の世界に目を向けて、私学教員となった自分の姿を客観的に見つめてみましょう。

2. 私学教育の価値を見つめ、未来を担う私学教員へ

本研修は、これからの時代における私学教育の役割や価値について学び、私学教員としての視座を深めることを目的としています。

私立学校は、それぞれが建学の精神と独自の教育理念を持ち、多様な教育を実践する場です。その担い手である教員には、主体的に考え、創造的に教育を形づくっていく姿勢が求められます。

本研修では、講義と参加型の討議を通して、私学教育の意義や可能性について多角的に考え、他校の先生方との対話を重ねながら、自らの教育観を見つめ直します。学校という日常の枠を少し離れ、同じ志を持つ仲間とともに学ぶことで私学教育に携わる一員としての自覚を深め、これからの教育実践につながる新たな気づきを得る機会となることを目指しています。



pixta.jp - 19667145

3. 他校の先生との交流を通じてネット ワークをつくる



教育上のテーマを決めた講義やワークの研修も大切ですが、参加者同士が日常の悩みや不安を語り合い、励まし合いながら、私学教員間にネットワークを構築することも、この初任者研修会の大きな目的です。「経験交流会」の時間も設けていますので、参加者の皆さんはぜひ、自分の新しいホームグラウンドを作ってみてはいかがでしょうか。

前年度参加者の声 (参加者アンケートより)

研修Ⅰ 「「変革」の時代に試される私立学校の教育～21世紀型教育から22世紀型教育へ～」

- 公立学校との違いが明確になり、私立学校が持つ自由・自治・自立という原点や自由な社会的多様性の原理に基づく独自性、先見性、先進性の強みを再認識できた。
- 少子化や社会情勢の変化（出生率の低下、経済停滞など）を背景に、私立学校は「選ばれる学校」となるため、学校経営の視点を持って教育に取り組む重要性を認識した。

研修Ⅱ 「人は人に学ぶ…教師は“言葉”を語る人であれ！」

- 多教師の一言が生徒の一生を変える可能性があることや何気ない一言が、生徒の人生を大きく左右することがある。
- “世の中には学ぶべき教材が転がっている”という言葉が印象深かった。

研修Ⅲ 「いじめ問題対応の基礎を身につける」

- 被害者生徒本人と保護者の考えが異なる場合があることを念頭に置き、被害生徒の将来も含めた上で、本人の意思を尊重した対応の重要性を学んだ。
- 加害者の行動の背景にある情動的な要因や家庭環境などにも目を向け、なぜその行動をとったのかを考え、倫理観や社会性の育成を促す指導が再発防止に繋がる。

研修Ⅳ 「「チーム学校」による学びのサポート～特別支援教育・教育相談の視点から～」

- “わかったつもり”から“わかろうとする”姿勢への転換が必要であると痛感し、生徒の“困り感”や“見えない部分”に寄り添い、真に必要な支援を見極めることの重要性を学んだ。
- “生徒の20歳の姿をイメージする”“未来からのアプローチ”という視点が印象に残り、単に目の前の問題を解決するだけでなく、“人との折り合いをつけられる力”や“自己決定・自己指導能力”など、社会で生きていくための力を育む支援を目指すべきだと学んだ。

グループ討議

- 様々な学校の現状や取り組み、また先生方の意見を聞くことで自分自身に新たな価値観を生み出すことができた。
- 他校の先生方と情報を共有し、自分の知見が広がる良い機会となった。
- 自分だけでは得られなかった視点や、新たな考え方に触れることで、理解が深まり、視野が広がった。
- 様々な学校の現状、課題、取り組みなど、自分の学校へ持ち帰り、確実に今後につながるものにしていきたい。

グループ発表

- 具体的な取り組みや実践例（いじめの早期対応、不登校対策、ICT活用等。・特に、通信制の導入・オンライン授業の活用・心の居場所づくり等の“不登校生徒への支援策”や初動の速さ・教員間の連携・SNS対策等の“いじめ問題への対応”について。）から早速取り入れたい提案がいくつかあった。
- 「私学だからこそできる提案」が多く、私立学校の柔軟性や改革への可能性を再認識できた。

歓迎の言葉



私立学校初任者研修
熊本県 地区運営委員
渡邊 正隆
専修大学熊本玉名高等学校
校長

令和8年度私立学校初任者研修 九州地区研修会を火の国・水の国と称されるここ熊本の地で開催できますことを、心より歓迎申し上げます。九州各県より志を同じくする先生方をお迎えし、ともに学び合える機会をいただきましたことに、開催地を代表して厚くお礼申し上げます。

私立学校は、それぞれの建学の精神のもと、地域に根ざしながら独自の教育文化を築いてきました。本研修では、講義や全員参加型の討議を通して、私学教育の意義や可能性について多角的に考え、他校の先生方との対話の中から新たな視点や気づきを得ることを目指しております。日常の学校現場を少し離れ、仲間と語り合う時間が、先生方のこれからの教育実践を支える確かな礎となれば幸いです。

豊かな自然と歴史に恵まれた熊本での出会いと学びが、皆様にとって実り多きものとなり、未来の私学教育を切り拓く一助となることを心より願っております。

結びに、本研修の開催にあたりご尽力いただいた関係各位に深く感謝申し上げますとともに、ご参加の先生方の充実した研修となりますことを祈念し、歓迎のことばいたします。

研修会場アクセス

KKRホテル熊本 〒860-0001 熊本市中央区千葉城町 3-31 [Tel.096-355-0121](tel:096-355-0121)
市電（熊本城・市役所前下車） 徒歩6分

